

マウス操作について



マウスを移動させたときに、画面上で合わせて移動するマーク(基本の形は矢印)がありますが、このマークのことを、「マウスカーソル」と呼びます。

マウスにはボタンが2つあります。

- 左ボタン (1st button)
主として、選択したり、起動するときに利用
(右手でマウスを扱う場合、主に人差し指で操作)
- 右ボタン (2nd button)
主として、情報を見たり、特別な操作をしたり、操作を途中でキャンセルしたい場合に利用
(右手でマウスを扱う場合、主に中指で操作)

左手で操作するために、ボタンの機能を入れ替えたいときは、「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」の「マウス」で設定を変更します。

マウスの操作に関する用語を以下に示します。

クリック	右/左ボタンを押してすぐに離す操作
ダブルクリック	「クリック」をすばやく2回続ける操作
トリプルクリック	「クリック」をすばやく3回続ける操作
ドラッグ	何かのアイコンの上で右/左ボタンを押下し、ボタンを押したままマウスを移動させた後ボタンを離す操作
ドロップ	ドラッグしてきたアイコンを、別のアイコンに重ねてボタンを離す操作

説明の際には、「左ボタンでダブルクリック」などと表現します。

マウスを移動させる際に、机のスペースが足りなくて目的の場所まで動かせないことがあります。このような場合は、一旦マウスを持ち上げて後戻りさせ、再び机に下ろして続きの移動を行うようにします。